経営学研究科

２０２７年度
大学院学生募集要項

博士前期課程　入学試験

一　般　入　学　試　験

外 国 人 留 学 生 入 学 試 験

社 会 人 特 別 入 学 試 験

博士後期課程　入学試験

一　般　入　学　試　験

外 国 人 留 学 生 入 学 試 験

明　治　大　学

目　　次

人材養成その他教育研究上の目的、入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）……1
教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）……2
学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）……3
１．入学試験日程一覧……4
２．入学試験
博士前期課程……5
（１）一般入学試験……7
（２）外国人留学生入学試験……9
（３）社会人特別入学試験……11
Ⅰ 社会人特別（一種）
Ⅱ 社会人特別（明治大学経営学部卒業生）
博士後期課程……14
（１）一般入学試験……15
（２）外国人留学生入学試験……16
３．出願書類一覧……17
４．出願手続
（１）出願方法……19
（２）出願書類の記入方法……19
参考　外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得(見込)証明書及び卒業（見込）・修了（見込）証明書について　……28
（３）入学検定料の納入……30
（４）事前相談について……31
（５）受験及び修学における配慮について……31
５．受験票……31
６．入学試験当日の注意……31
７．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項……32
８．合格発表……32
９．入学手続
（１）入学手続書類の送付及び入学手続期限について……33
（２）入学手続について……33
（３）保証人について……33
10．問い合わせ先……34
11．授業時間帯について……34
12．大学院奨学金制度について……35
13．ビザ（査証）について
（１）受験ビザ取得について……35
（２）留学ビザ取得について……36
14．入学諸費用等について……36
［巻末参考資料］
◎入学志願書記入の手引き【日本国籍以外の国籍を有する志願者（特別永住者は除く）】
◎入学試験志願票（Ａ票）　記入の手引き

出願及び入学手続にあたって提出していただいた個人情報は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」及び「個人情報の保護に関する規程」に基づき、入学試験、合格発表、入学手続及びこれらに付随する業務を行うために利用します。これらの業務の一部を、明治大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、同業者に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。また、個人が特定されないように統計処理した情報を、明治大学における入学者選抜及び教育改善のための調査に利用します。あらかじめご了承ください。

明治大学では、入学手続時の学籍処理ならびに入学後の統計処理等における必要性から、性別情報の取得は必要最小限に留め、限られた範囲で慎重に取り扱います。

【人材養成その他教育研究上の目的】

【経営学研究科】

経営学研究科は、独立した精神と個の強さを有し、優れた専門知識を身につけた人材を養成することを目的とする。博士前期課程では、研究・教育分野におけるスペシャリストを育成し、様々な企業や公的分野におけるトップマネジメント及び経営関連分野における高度専門職業人の育成を目標とする。博士後期課程では、研究領域のプロフェッショナル、すなわち、大学や研究機関で研究・教育の任に当たる人材の養成を目標とする。博士前期課程においても、また後期課程においても、学問の本質を究めるとともに、今日的な問題の解明・解決にも力を注ぐことにより実学としての経営学を追究する。

【経営学専攻】

経営学専攻では、特定分野はもとより経営現象全体に対する総合的視野を有した人材養成を目的とする。そのために、関連領域を、経営理論・管理、企業論、経営科学、人事・労務、経営史、財務会計、管理会計、公共経営の８専門分野に系統化し、それらを有機的に配置する。そして、各系における最重要課題を、系に特化した専門能力ばかりでなく、多面的視点から解決できる能力を育成する。

【入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）】

【博士前期課程】

経営学研究科博士前期課程では、独立した精神と個の強さを有し、優れた専門知識を身につけた研究や教育の分野におけるスペシャリスト、すなわちさまざまな企業や公的分野におけるトップマネジメント及び経営関連分野における高度専門職業人を養成します。そのため、研究に向かう真摯な姿勢を抱いた次の国内外の学生を積極的に受け入れます。

（1）リサーチコースでは、経営学をより高度に発展、展開したいと希望する者。
（2）マネジメントコースでは、職業上経験を踏まえて諸課題の本質を見きわめたいと考え、実務の世界で修得してきた知識を理論的に掘り下げたい者。
（3）経営に関する知識を拡大することにより、実務で培ってきた知識が学問的にどのような位置にあるのかを探求したい者。
（4）外国語を使用して経営・会計研究を行い、国内のみならず海外の大学において経営の専門科目を学びたい者、ダブルディグリープログラムなど提携関係にある海外大学院の院生、全国社会保険労務士会連合会及び日本中小企業診断士協会連合会など学外機関と開発したプログラムへの参加希望者。

以上の求める学生像に基づいて、学内選考入学試験、一般入学試験、外国人留学生入学試験、社会人特別入学試験、３年早期卒業予定者入学試験、飛び入学試験を実施し、筆記試験（筆記試験以外の方法で学力を評価できる場合を除く）と面接試験によって選考を行ないます。

経営学研究科博士前期課程に入学するにあたり、求める知識、技能、関心等を以下のとおり求めます。

（1）研究の基礎となる語学力や経営学に係る知識や理解力。
（2）研究課題について論理的に分析する能力。
（3）基本的な情報処理能力。
（4）誰とでもコミュニケーションを取れる能力と協調性。

【博士後期課程】

経営学研究科博士後期課程では、独立した精神と個の強さを有し、優れた専門知識を身につけたプロフェッショナルとして経営学研究に携わる人々、すなわち大学や研究機関で研究、教育の任にあたる人材を養成します。そのため、高度な研究に向かう真摯な姿勢を抱いた次の国内外の学生を積極的に受け入れます。

（1）自身の研究分野をさらに究める意識の強さを持ち、社会科学としての経営学の発展に寄与したい者、国内外の修士学位取得者。
（2）経営学の研究領域の本質を理論的・実証的に確立し、研究者としてプロフェッションを目指す者、提携関係にある海外大学院の交換留学生。
（3）大学教員、公認会計士、裁判官、検事、弁護士など修士学位取得者と同等の学力があると認められる者。

以上の入学者受入方針が求める学生像に基づいて、一般入学試験、外国人留学生入学試験を実施し、修士学位請求論文、修士学位請求論文を作成していない場合には修士学位請求論文相当の論文の審査、筆記試験（筆記試験以外の方法で学力を評価できる場合を除く）、面接試験によって選考を行ないます。

経営学研究科博士後期課程に入学するにあたり、求める知識、技能、関心等を以下のとおり求めます。

（1）経営学に係る専門知識や問題解決能力。

（2）定量的・定性的なものの見方。

（3）外国語文献を読み解く語学力。

（4）海外留学や国際学会に積極的に参加する国際性。

【教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）】

【博士前期課程】

経営学研究科博士前期課程では、企業経営を中心として経営現象全体に対する総合的視野から教育研究を実現するために、以下の方針に基づいてカリキュラムを編成します。

（1）経済社会の激動を単に現状追随的認識ではなく、理論的・実証的に明らかにしていくにあたり、研究教育分野又はビジネス・公的分野で活躍する人材を輩出すべく、研究者養成型のリサーチコースと社会人再教育型のマネジメントコースの２つのコースを設置します。

（2）米国ビジネススクールのように所定のコースに沿って科目を受講するようなコースワークではなく、研究テーマの考察を徹底した少人数クラスで行うことにより、独自の研究テーマを追究し、それに依拠した専門性を育てるリサーチワークに力点を置きます。

（3）専門能力を学ぶだけでなく、多角的視点から企業の諸問題を解決できる能力を育成するため広い視野から研究を進められるように、経営理論・管理、企業論、経営科学、人事･労務、経営史、財務会計、管理会計、公共経営、グローバル（英語による授業）という９専門分野の系からなる授業科目および外国語経営・会計研究、海外提携大学院における授業科目を設置します。

（4）国際的視野から研究を展開できるようにダブルディグリープログラムを設置する等、提携関係にある海外大学院への留学支援を積極的に行います。

【博士後期課程】

経営学研究科博士後期課程では、企業経営を中心として経営現象全体に対する総合的視野から教育研究を実現するために、以下の方針に基づいてカリキュラムを編成します。

（1）大学や研究機関における専門的研究教育者を養成するために必要な自身の研究領域のさらなる発展を図り、研究テーマに基づく研究報告、論文作成をマンツーマンで指導します。さらには、国内外学会での研究報告や論文投稿、大学院生論集への論文投稿を積極的に指導します。

（2）自身の専門領域に固執せず、多角的視点から経営現象を解決できる能力を育成するため広い視野から研究を進められるように、経営理論・管理特殊研究、企業論特殊研究、経営科学特殊研究、人事労務特殊研究、経営史特殊研究、財務会計特殊研究、管理会計特殊研究、公共経営特殊研究という８つの特殊研究から成る授業科目を設置し、それぞれを複数の教員が担当します。

（3）研究の国際交流や、研究自体の国際化を図り、国際的視野から高度な独自研究を展開できるように海外提携大学院での修学機会を提供します。

【学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）】

【博士前期課程】

経営学研究科博士前期課程では、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに学位論文に基づき、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し修士（経営学）の学位を授与します。

（1）経営学に係る９の専門分野のいずれかに分けられた研究を深め、優れた専門知識や問題解決能力を身につけていること。

（2）リサーチコースについては、自立した研究者を目指し、種々の経営に係る研究・調査などを、理論的・学問的展望の下で掘り下げる資質や能力を有していること。

（3）マネジメントコースについては、高度専門職業人として、具体的な課題に対し研究に裏打ちされた問題解決能力を広く社会に還元できる資質や能力を有していること。

（4）ダブルディグリープログラムについては、国内外の研究を融合させて理論的・実証的視点、あるいは国際的視点によって、多面的研究能力を示すこと。

【博士後期課程】

経営学研究科博士後期課程では、本研究科の定める修了要件を満たし、かつ、学業成績ならびに学位論文に基づき、以下に示す資質や能力を備えたと認められる者に対し博士（経営学）の学位を授与します。

（1）経営学に係る８つの特殊研究のいずれかから自身の研究領域を応用・高度化させ、国際水準に達する問題解決能力や知識を有していることに加え、博士後期課程修了後も国内外において研究・教育を続ける資質や能力を有していること。

（2）自身の研究・教育を通して社会科学としての経営学の発展に寄与する意志。グローバルな視点で研究展開し、経営現象を総合的に理解し、多様な言語を用いて自身の研究領域を発信していること。

１．入学試験日程一覧

<table>
<tr><th>入試期</th><th>入試種別</th><th>入学検定料
納入期間
（日付印有効）</th><th>出願期間
（日付印有効、ただし国外から出願する場合は出願期間の最終日必着）</th><th>筆記試験日</th><th>面接試問日</th><th>合格発表</th><th>入学手続締切日</th></tr>
<tr><td colspan="8">博士前期課程</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Ⅰ期</td><td>一　般
外国人留学生
社会人特別（一種）</td><td rowspan="2">6/24(水)～
7/8(水)</td><td rowspan="2">7/3(金)～
7/8(水)</td><td>9/15
（火）</td><td rowspan="2">9/16
（水）</td><td rowspan="2">9/18(金)
午前 10 時頃

経営学研究科
ホームページ</td><td rowspan="2">11/27
（金）</td></tr>
<tr><td>社会人特別
（明治大学経営学部卒業生）</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">Ⅱ期</td><td>一　般
外国人留学生
社会人特別（一種）</td><td rowspan="2">11/18(水)～
12/2(水)</td><td rowspan="2">11/27(金)～
12/2(水)</td><td>2/19
（金）</td><td rowspan="2">2/20
（土）</td><td rowspan="2">2/24(水)
午前 10 時頃

経営学研究科
ホームページ</td><td rowspan="2">3/10
（水）</td></tr>
<tr><td>社会人特別
（明治大学経営学部卒業生）</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="8">博士後期課程</td></tr>
<tr><td rowspan="2">Ⅱ期</td><td>一　般</td><td rowspan="2">11/18(水)～
12/2(水)</td><td rowspan="2">11/27(金)～
12/2(水)</td><td rowspan="2">2/19
（金）</td><td rowspan="2">2/20
（土）</td><td rowspan="2">2/24(水)
午前 10 時頃

経営学研究科
ホームページ</td><td rowspan="2">3/10
（水）</td></tr>
<tr><td>外国人留学生</td></tr>
</table>

【面接試問について】

・筆記試験当日の夕刻に経営学研究科ホームページにて筆記試験の合格発表を行います。
・翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
・面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

２．入学試験

博士前期課程

①　コース

経営学研究科は、次の２コースを設置しており、入試種別によりコースが決定します。

リサーチコース

【一般入試・外国人留学生入試・社会人特別入試（明治大学経営学部卒業生）】

特定のテーマを理論的・実証的に深く研究し、研究者・アナリスト・リサーチャーなどになることを目的とする者を対象とします。

マネジメントコース

【社会人特別入試（一種）・社会人特別入試（明治大学経営学部卒業生）】

具体的な業務や地域社会での豊富な経験を持つ者が、さらにそれぞれの能力の充実や体系化に努めることによって、マネジメントの分野においてその能力を磨き、再び実務の世界でさらなる活躍を目指す者を対象とします。したがって、「マネジメントコース」のカリキュラムは、博士後期課程への進学を目指す(研究者養成型)「リサーチコース」のカリキュラムとは異なり、平日夜間と土曜の履修により修了することができます。

また、このコースは単に資格取得を目的としたものではありません。国家試験科目免除申請を求める場合は、あらかじめ、大学院事務室に確認してください。

※　社会人特別入学試験（明治大学経営学部卒業生）は、リサーチコース及びマネジメントコースを募集します。出願時にリサーチコースかマネジメントコースかを選択してください。
なお、出願時に届け出たコースの変更はできません。

②　募集人員

○リサーチコース　　25 名
○マネジメントコース　15 名

③　選考方法

○　一般入学試験・外国人留学生入学試験

選考は、筆記試験及び面接試問により行います。１日目の筆記試験により、２日目の面接試問の対象者を選抜します。筆記試験の試験科目、時間割等の詳細については、8，10 ページを参照してください。

○　社会人特別入学試験（一種）

選考は、筆記試験及び面接試問により行います。１日目の筆記試験により、２日目の面接試問の対象者を選抜します。筆記試験の試験科目、時間割等の詳細については、12 ページを参照してください。なお、全国社会保険労務士会連合会、日本中小企業診断士協会連合会による推薦者については、筆記試験が免除されます。

○　社会人特別入学試験（明治大学経営学部卒業生）

選考は、面接試問により行います。時間割等の詳細については、13 ページを参照してください。

※　いずれの入学試験においても、本研究科の定める基準点に達した者を合格とするため、試験結果によっては、合格者数が募集人員を満たさない場合があります。

※　入学試験は経営学研究科のアドミッション・ポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施しています。合否判定については、本研究科のアドミッション・ポリシーを満たしているかを総合的な視点により判断しています。

④ 英語能力試験のスコア提出について

入試種別が一般・外国人留学生の方は、筆記試験当日から過去２年以内に受験したTOEIC（L&R）※1、 TOEFL iBT※2又はIELTS（Academic Module）※3のスコアを提出しないと、原則として受験を認めません。
詳細は、23ページを参照してください。

※１　TOEIC IPテストのスコアは、出願スコアとして使用できません。

※２　TOEFL iBTのスコアについて、経営学研究科ではTest Dateスコアのみを出願スコアとして活用します。（MyBestスコアは活用しません。）TOEFL iBT Home Edition、Paper Editionのスコアは、出願スコアとして使用できません。

※３　IELTS Indicator、IELTS Online、One Skill Retakeのスコアは、出願スコアとして使用できません。

（１）一般入学試験

※　一般入学試験は、リサーチコースのみ募集します。

①　出願資格

以下①～⑨のいずれかに該当する者。出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ「10. 問い合わせ先」を参照）まで問い合わせてください。

① 大学を卒業した者及び 2027 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者
② 大学改革支援・学位授与機構により学士の学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学士の学位を授与される見込みの者
③ 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
④ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑤ 日本国内において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑥ 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が 3 年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに学位を授与される見込みの者
⑦ 専修学校の専門課程(修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
⑧ 文部科学大臣が指定した者 (注1)
⑨ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者 (注1)

注意事項

（注１）出願資格のうち、⑧あるいは⑨に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、Ⅰ期入試は 6 月 22 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 16 日（月）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

時間 ＼ 専攻・コース		1 日 目（10：00～11：10）	2 日 目
経営学	リサーチ	専 門 科 目 （経済学・経営学・会計学のうち１科目選択）	面 接 試 問

注意事項

1. 専門科目は、選択する受験科目（経済学、経営学、会計学のいずれか１科目）を出願書類に明記してください。出願時に届け出た科目は変更できません。
2. 辞書の使用は認めません。
3. 筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
4. 面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

（２） 外国人留学生入学試験

１．外国人留学生入学試験は、リサーチコースのみ実施します。

２．受験区分により、試験科目が異なります。

【受験区分】

A区分	外国の大学（大学院）のみを卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者
B区分	日本の大学（大学院）を卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者

３．日本語能力について

日本の大学・大学院を卒業・修了せず、外国の大学・大学院のみを卒業・修了（見込みを含む）した者（A区分）は、**2025 年度～2026 年度「日本留学試験」の日本語の「聴解・聴読解」「読解」「記述」の合計で、360 点以上**取得することが出願の条件になります。ただし、日本の大学・大学院のいずれかを卒業・修了（見込みを含む）した者は免除します。

注意事項

１．日本語能力試験の成績をもって日本留学試験の成績に代替することはできません。

２．出願時に日本留学試験の成績確認書を提出しなければ、受験できません。
ただし、今年度の日本留学試験を受験する者に限り、下記の提出を認めます。

入試期	日本留学試験	成績確認書の提出締切日【必着】
Ⅰ期	2026 年度（令和８年度） 第１回	2026 年７月 31 日（金）
Ⅱ期	2026 年度（令和８年度） 第２回	2027 年１月 ８日（金）

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ「10. 問い合わせ先」を参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～④のいずれかに該当する者

① 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2027 年３月 31 日までに修了見込みの者 (注1)

② 外国の大学その他の外国の学校において、修業年限が３年以上の課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年３月 31 日までに学位を授与される見込みの者

③ 日本において、外国人留学生として日本の大学を卒業した者及び 2027 年３月 31 日までに卒業見込みの者

④ 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年３月 31 日までに 22 歳に達する者 (注1) (注2)

※ 初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

注意事項

（注１） 経営学研究科博士前期課程では、「学士」又はその上位に相当する学位を取得していること、あるいは 2027 年３月 31 日までに取得する見込みであることが出願要件となります。

（注２） 出願資格④に該当するかどうかは大学院事務室まで問い合わせてください。
該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、出願資格審査に必要な書類をⅠ期入試は６月 22 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 16 日（月）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】

・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

＜受験ビザ取得について＞

P. 35 を参照のこと。

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

専攻・ｺｰｽ・区分 ＼ 時間			1 日 目（10：00～11：10）	2 日 目
経営学	リサーチ	A・B	専 門 科 目 （経済学・経営学・会計学のうち１科目選択）	面接試問

注意事項

1．専門科目は、選択する受験科目（経済学、経営学、会計学のいずれか１科目）を出願書類に明記してください。出願時に届け出た科目は変更できません。

2．辞書の使用は認めません。

3．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。

4．面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

（３）社会人特別入学試験

Ⅰ　社会人特別（一種）

１．社会人特別入学試験（一種）は、マネジメントコースのみ募集します。

２．日本語能力について

日本国以外の国籍を有し、日本の大学・大学院を卒業・修了せず、外国の大学・大学院のみを卒業・修了した者は、**2025 年度～2026 年度「日本留学試験」の日本語の「聴解・聴読解」「読解」「記述」の合計で、360 点以上**取得することが出願の条件になります。ただし、日本の大学・大学院のいずれかを卒業・修了した者は免除します。

注意事項

１．日本語能力試験の成績をもって日本留学試験の成績に代替することはできません。
２．出願時に日本留学試験の成績確認書を提出しなければ、受験できません。
　ただし、今年度の日本留学試験を受験する者に限り、下記の提出を認めます。

入試期	日本留学試験	成績確認書の提出締切日【必着】
Ⅰ期	2026 年度（令和８年度）　第１回	2026 年７月 31 日（金）
Ⅱ期	2026 年度（令和８年度）　第２回	2027 年１月 ８日（金）

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ「10. 問い合わせ先」を参照）まで問い合わせてください。

7 ページに記載されている一般入学試験の出願資格を満たし、次の(1)及び(2)の資格を備えた者
(1) 出願時に実務経験通算３年以上の者
(2) 出願時に次の条件のうち、いずれか一つを満たしている者
　① 大学を卒業した者（卒業見込みは不可）
　② 学校教育法施行規則第 155 条第１項の規定により学士の学位を授与された者
　③ 研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者 (注1)

※　マネジメントコースには、全国社会保険労務士会連合会、日本中小企業診断士協会連合会等による推薦入試制度があります。詳細については、大学院事務室（34 ページ「10. 問い合わせ先」を参照）まで問い合わせてください。

注意事項

（注１）個別の出願資格審査を必要とする者は、あらかじめ大学院事務室に申し出て、
　Ⅰ期入試は6月 22 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 16 日（月）まで（いずれも必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留にするので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

時間 / 専攻・コース		1 日 目（10：00～11：10）	2 日 目
経営学	マネジメント	小 論 文	面 接 試 問

注意事項

1．辞書の使用は認めません。
2．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
3．面接試問の詳細は、受験票同封文書及び筆記試験当日に指示します。

Ⅱ　社会人特別（明治大学経営学部卒業生）

社会人特別入学試験（明治大学経営学部卒業生）は、リサーチコース及びマネジメントコースの双方で募集します。

出願時にリサーチコース又はマネジメントコースを選択してください。出願時に選択したコースの変更はできません。

①　出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ「10. 問い合わせ先」を参照）まで問い合わせてください。

●リサーチコース
出願時において、次の全ての資格を備えた者
（ア）原則として出願時に実務経験通算 3 年以上の者
（イ）本学経営学部を卒業した者
（ウ）卒業要件科目のＧＰＡが 2.00 以上の者
（エ）希望指導教員の受験許可印を受けた者
（オ）本学経営学部の専任教員から推薦のある者

●マネジメントコース
出願時において、次の全ての資格を備えた者
（ア）原則として出願時に実務経験通算 3 年以上の者
（イ）本学経営学部を卒業した者
（ウ）希望指導教員の受験許可印を受けた者
（エ）本学経営学部の専任教員から推薦のある者

②　試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

専攻・コース ＼ 時間		1 日 目（10：00～11：10）	2 日 目
経営学	リサーチ・マネジメント		面 接 試 問

注意事項
面接試問の時間は、面接試問日前日の夕刻に経営学研究科ホームページで発表します。

博士後期課程

① 募集人員　８名

② 選考方法

【第１次試験（修士論文審査）】について

・他大学大学院及び本学他研究科からの志願者は、修士論文審査を第１次試験とし、受験票の送付をもって、第１次試験に合格したものとします。

・明治大学大学院経営学研究科博士前期課程修了者（修了見込者を含む）は修士論文審査を免除します。
ただし、マネジメントコースを課題研究レポート作成によって修了した者は、第１次試験で論文審査を行います。

【第２次試験（筆記試験及び面接試問）】について

・第２次試験は、第１次試験合格者のみ受験することができます。

・選考は、筆記試験及び面接試問により行います。１日目の筆記試験により、２日目の面接試問の対象者を選抜します。筆記試験の試験科目、時間割等の詳細については、15,16 ページを参照してください。なお、筆記試験の免除要件については、以下の④を参照してください。

※ いずれの入学試験においても、本研究科の定める基準点に達した者を合格とするため、試験結果によっては、合格者数が募集人員を満たさない場合があります。

※ 入学試験は経営学研究科のアドミッション・ポリシーに基づき、これを満たす学生を募集することを目的に実施し、合否判定については本研究科のアドミッション・ポリシーを満たしているかを総合的な視点により判断しています。

③ 英語能力試験のスコア提出について

・筆記試験当日から過去２年以内に受験した TOEIC（L&R）、 TOEFL iBT 又は IELTS（Academic Module）のスコアを提出しないと、原則として受験を認めません。詳細は、23 ページを参照してください。

※ TOEIC IP テストのスコアは、出願スコアとして使用できません。

※ TOEFL iBT のスコアについて、経営学研究科では Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。
（MyBest スコアは活用しません。）

※ TOEFL iBT Home Edition、Paper Edition のスコアは、出願スコアとして使用できません。

※ IELTS Indicator、IELTS Online、One Skill Retake のスコアは、出願スコアとして使用できません。

④ 筆記試験の免除について

・筆記試験当日から過去２年以内に受験した TOEIC（L&R）、TOEFL iBT 又は IELTS（Academic Module）のスコアが下表の者については、筆記試験を免除することができます。

※ TOEIC IP テストのスコアは、出願スコアとして使用できません。

※ TOEFL iBT のスコアについて、経営学研究科では Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。
（MyBest スコアは活用しません。）

※ TOEFL iBT Home Edition、Paper Edition のスコアは、出願スコアとして使用できません。

※ IELTS Indicator、IELTS Online、One Skill Retake のスコアは、出願スコアとして使用できません。

<table>
<tr><th>TOEIC（L&R）</th><th>TOEFL iBT</th><th>IELTS（Academic Module）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">800 点以上</td><td>2026 年 1 月 20 日以前受験
79 点以上</td><td rowspan="2">6.0 以上</td></tr>
<tr><td>2026 年 1 月 21 日以降受験
4.5 以上</td></tr>
</table>

（1）一般入学試験

① 出願資格

以下①～⑧のいずれかに該当する者。出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ「10. 問い合わせ先」を参照）まで問い合わせてください。

① 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
② 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
③ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
④ 日本国内において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
⑤ 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び 2027 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
⑥ 外国の学校、④の教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、博士論文研究基礎力審査に相当するもに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者 (注1)
⑦ 文部科学大臣が指定した者 (注1) (注2)
⑧ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力あると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者 (注1) (注2)

注意事項

（注１）出願資格のうち、⑥、⑦あるいは⑧に該当し、一般入学試験の受験を希望する場合は、大学院事務室まで申し出て、11 月 16 日（月）まで（必着）に下記の書類を提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで、受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
・「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
・通常の出願書類一式
・その他研究科が必要と認める書類

（注２）大学を卒業し、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。あるいは、外国において学校教育における 16 年の課程を修了した後、または外国の学校が行う通信教育における授業科目を日本国内において履修することにより、当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2 年以上研究に従事した者で、大学院において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者。

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

時間 / 専攻	1 日 目（10：00～11：10）	2 日 目
経 営 学	英　　語	面 接 試 問

注意事項

1．英語の筆記試験では一般的語学辞書に限り使用を「可」とします。（専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。）
2．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
3．面接試問の詳細は、筆記試験時に指示します。

（２） 外国人留学生入学試験

① 出願資格

出願資格について、不明な点がある場合は、大学院事務室（34 ページ「10. 問い合わせ先」を参照）まで問い合わせてください。

日本国以外の国籍を有し、初等・中等教育における全ての課程を外国の教育機関で修了した者で、以下①～③のいずれかに該当する者

① 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び2027年3月31日までに授与される見込みの者

② 大学を卒業し学士の学位（これに相当する学位を含む。）を授与され、日本の大学院において外国人留学生として修士の学位又は専門職学位を授与された者及び2027年3月31日までに授与される見込みの者

③ 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、2027 年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者 (注1)

※ 初等・中等教育の一部を日本国内で修学したことがある場合、出願資格が認められる場合があります。
出願資格について不明な点がある場合には、必ず事前に出願資格の審査を受けてください。

注意事項

（注１）出願資格の③に該当するかどうかは大学院事務室へ問い合わせてください。該当する場合は出願資格審査が必要となりますので、出願資格審査に必要な書類を 11 月 16 日（月）まで（必着）に提出してください。なお、出願資格審査が終了するまで受理を保留としますので、入学検定料は納入しないでください。

【出願資格審査に必要な書類】
- 「出願資格審査申請書」（本学の指定様式）
- 通常の出願書類一式
- その他研究科が必要と認める書類

＜受験ビザ取得について＞
P. 35 を参照のこと。

② 試験科目・時間割

試験場：駿河台キャンパス

時間 / 専攻	１ 日 目（10：00～11：10）	２ 日 目
経 営 学	英　　語	面 接 試 問

注意事項

1．英語の筆記試験では一般的語学辞書に限り使用を「可」とします。（専門用語辞典及び電子辞書を用いることは認めません。）
2．筆記試験当日の夕刻に筆記試験の合格発表を行います。翌日の面接試問は筆記試験合格者のみに実施します。
3．面接試問の詳細は、筆記試験時に指示します。

３．出願書類一覧

出願書類の記入方法は、19 ページからの「(2) 出願書類の記入方法」を参照してください。

博士前期課程

※ 一般・社会人特別志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。
（一般の志願者及び社会人特別志願者のうち日本の大学・大学院を卒業・修了した者は日本留学試験関係書類の提出は不要）

※ 出願資格審査を受ける必要のある者（*7、9、11 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入の上、出願書類と一緒に提出してください。

入試種別	提出書類	指定書式をダウンロード	自分で用意	19 ページからの記入方法の番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑦
	成績証明書		○	⑦
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑧
	英語能力試験のスコア関係書類　※23 ページ参照		○	⑯
	出願書類チェックリスト	○		⑰
社会人特別	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書　※全国社会保険労務士会連合会からの推薦入試で出願する場合は提出不要	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑦
	成績証明書		○	⑦
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑧
	在職期間の証明書　※全国社会保険労務士会連合会からの推薦入試で出願する場合は提出不要		○	⑬
	専任教員の推薦書　※明治大学経営学部卒業生入試のみ		○	⑭
	出願書類チェックリスト	○		⑰
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※学位取得証明書提出者は不要		○	⑦
	成績証明書		○	⑦
	学位取得（見込）証明書 ※A区分の志願者もしくは外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑧
	経費支弁方法計画書	○		⑨
	パスポートのコピー		○	⑩
	在留カード（特定在留カード）の表面・裏面コピー		○	⑪
	日本留学試験関係書類 ※9 ページ参照（A区分の志願者のみ）		○	⑮
	英語能力試験のスコア関係書類 ※23 ページ参照		○	⑯
	出願書類チェックリスト	○		⑰
	写真１枚及び海外送付先住所を記したメモ ※「受験許可証」発行希望者のみ、詳細は 35 ページ参照		○	

博士後期課程

※ 一般入学試験志願者であっても、日本国以外の国籍を有する者（特別永住者を除く）は、外国人留学生入学試験と同じ書類を提出してください。

※ 出願資格審査を受ける必要のある者（＊15、16 ページ参照）は、「出願資格審査申請書」をダウンロードして、必要事項を記入の上、出願書類と一緒に提出してください。

入試種別	提出書類	指定書式をダウンロード	自分で用意	19 ページからの記入方法の番号
一般	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書	○		②、④
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書		○	⑦
	成績証明書		○	⑦
	学位取得（見込）証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑧
	修士論文・要旨 ※他大学院・本学他研究科からの志願者のみ		○	⑫
	英語能力試験のスコア関係書類 ※23 ページ参照		○	⑯
	出願書類チェックリスト	○		⑰
外国人留学生	A票（入学試験志願票・受験票）、B票（振込連絡票）	○		①、②、③
	入学志願書（外国籍用）	○		②、⑤
	研究計画書	○		⑥
	卒業（見込）・修了（見込）証明書 ※学位取得証明書提出者は不要		○	⑦
	成績証明書		○	⑦
	学位取得(見込)証明書 ※外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ		○	⑧
	経費支弁方法計画書	○		⑨
	パスポートのコピー		○	⑩
	在留カード（特定在留カード）の表面・裏面コピー		○	⑪
	修士論文・要旨 ※他大学・本学他研究科からの志願者のみ		○	⑫
	英語能力試験のスコア関係書類 ※23 ページ参照		○	⑯
	出願書類チェックリスト	○		⑰
	写真１枚及び海外送付先住所を記したメモ ※「受験許可証」発行希望者のみ、詳細は 35 ページ参照		○	

４．出願手続

（１）出願方法

国内出願者：入学検定料納入後、角型２号封筒（240㎜×332㎜）を各自で用意し、封筒表面にダウンロードした出願用宛名用紙を貼付して、郵便局から**[速達・簡易書留郵便]**で郵送してください。研究科により出願先が異なりますので送付先を間違わないよう注意してください。

国外出願者：ＥＭＳやＤＨＬ等、速達で配達状況が確認可能な国際郵便又は国際宅配便で送付してください。各出願期間の最終日必着とします。送付にかかる日数を十分考慮し、余裕をもって発送してください。また出願書類の提出にあたっては、できる限り日本に在住する代理人が、出願書類を郵送してください。

※注意事項

(1) 出願書類の受付は、すべて郵送に限ります。出願資格を満たしていない者の出願書類は受理しません。

(2) **いったん提出された書類は、返還、差し替えはできません。**

(3) 出願書類に疑義がある場合、志願者へ追加資料の提出を求めることがあります。また、志願者以外が作成した書類（証明書等）に疑義がある場合、本学から関係機関へ照会することがあります。

(4) 出願書類に関して偽造・虚偽記載・剽窃等の不正が認められた場合は、その時点で本学への出願資格を取り消します。また、当該年度における本学のすべての入学試験の受験を認めません。すでに合格した本学の当該年度入学試験がある場合は合格を取り消し、入学していた場合は入学を取り消します。なお、この取り扱いに伴う入学検定料、学費等の返還は一切行いません。不正行為が認められた場合、警察等の公的機関に、被害届を提出する等の対応を取る場合があります。

（２）出願書類の記入方法

記入上の注意

① 黒のボールペン（消せるボールペン不可）を使用し、楷書で丁寧に記入してください。
② ※印欄は記入しないでください。
③ Ｂ～Ｄ票(検定料振込用紙)は切り離さず記入してください。
④ 年号は西暦を使用してください。

提　出　書　類
①　Ａ票（入学試験志願票・受験票）
24 ページの「Ａ票の記入方法」を参照の上、記入してください。 ※　全国社会保険労務士会連合会から推薦された者は、指導教員名は記入しないでください。
②　カラー写真
出願前３か月以内に撮影したカラー写真（４㎝×３㎝）２枚（同一写真）を、Ａ票（入学志願票）と入学志願書に貼付してください。 ア　光沢仕上げ、正面、上半身、脱帽、背景及び枠なし（スナップ写真・カラープリンター出力写真は不可です。） イ　画像を写真アプリ等で加工していないこと（人物切り抜き加工も不可）、また不鮮明なものや、髪や影で目元輪郭を隠している等、個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。 ウ　受験時に眼鏡着用の者は、眼鏡着用の写真をご用意ください。 エ　提出された写真を利用して、入学後、在学期間を通して使用する学生証を作成します。 **※　日本国外から出願する者のうち、受験のための短期滞在のビザを取得するため、本学の受験許可証の発行を希望する者は、この他に同一の写真１枚（４㎝×３㎝）が必要となります。（35 ページ「13. ビザ（査証）について」を参照）**
③　Ｂ票（振込連絡票）
ア　検定料振込用紙の振込連絡票（Ｂ票）は、検定料納入後、**金融機関の収納印が押されていること、又は収納証明書が貼付されていることを確認**し、送付してください。 イ　課程・研究科・専攻・コース・氏名（フリガナ）を間違いなく記入してください。 ※　詳細については、30 ページ「（３）入学検定料の納入」を参照してください。なお、海外送金を希望する者は、別途大学院事務室へ連絡してください。

提　出　書　類

④　入学志願書

※　日本国以外の国籍を有する志願者（特別永住者を除く）は、必ず外国籍用の入学志願書〔⑤入学志願書（外国籍用）を参照〕を使用してください。

ア　課程・研究科・専攻・コースを間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当者一覧表」を参照の上、正確に記入してください。
ただし、全国社会保険労務士会連合会から推薦された者は、経営学研究科が指導教員を決定するため、記入は不要です。

※　**希望指導教員の受験許可印が必要なのは、①博士後期課程を志願する者、②博士前期課程社会人特別入試（明治大学経営学部卒業生）を志願する者です。**

オ　研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。

カ　学歴欄は出身（見込みを含む）大学等、すべて記入してください。年号は西暦を使用してください。
科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。

キ　卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチペーパー等を提出した者は、その旨を明記した上、題名を記入してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

⑤　入学志願書（外国籍用）

ア　課程・研究科・専攻・コースを間違いなく記入してください。

イ　カラー写真を貼付してください。

ウ　緊急連絡先は、昼間、確実に連絡がとれる方の氏名・間柄・電話番号（携帯電話番号可）を記入してください。
海外在住の留学生は、志願者についてよく知っている人物で日本在住の方の氏名・電話番号を記入してください。

エ　希望指導教員名欄は、「研究指導担当教員一覧表」を参照の上、正確に記入してください。

※　**希望指導教員の受験許可印が必要なのは、①博士後期課程を志願する者、②博士前期課程社会人特別入試（明治大学経営学部卒業生）を志願する者です。**

オ　研究テーマ欄は入学後の研究テーマを記入してください。

カ　学歴欄は小学校入学から出身大学等（卒業・修了見込みも含む）、日本語学校在学歴も含め、すべて記入してください。
科目等履修生・研究生・聴講生等もすべて記入してください。
（ダブルディグリー制度を利用している場合：正規の就学年数には本来、卒業・修了までにかかる年数を記入し、在学年数には、実際に通う年数を記入してください。＊記入見本参照）

キ　卒業・修士論文題名欄で、卒業・修士論文のない者は欄に斜線を入れてください。修士論文に代えてリサーチペーパー等を提出した者は、その旨を明記した上、題名を記入してください。

ク　職歴にアルバイトは含みません。

ケ　日本国外からの志願者（特別永住者は除く）は、受験許可証の要・不要のいずれかを〇で囲んでください。
（35 ページ「13. ビザ（査証）について」を参照）

⑥　研究計画書

ア　一般、外国人留学生入試の志願者は、『「研究計画書」の作成要領』（Web サイトよりダウンロード）に従い、志願する研究科・課程・コース名・氏名（フリガナ）・希望指導教員名を記入の上で、研究計画を 2,000 字以内、将来の志望進路を 200 字程度で作成してください。（A4 判）

イ　社会人特別入試（一種）、社会人特別入試（明治大学経営学部卒業生）の志願者は、『「研究計画書」の作成要領』（Web サイトよりダウンロード）に従い、志願する研究科・課程・コース名・氏名（フリガナ）・希望指導教員名を記入してください。研究計画書には「①研究テーマ、②研究テーマを選んだ理由、③研究計画（研究のアプローチ方法を中心に作成）」を 2,400 字以内で作成してください。「④本研究科修了後に研究成果をどのように活かしたいのか」を 200 字程度で作成してください。

ウ　全国社会保険労務士会連合会からの推薦入試で出願する場合は提出不要です。

提　出　書　類

⑦　卒業(見込)・修了(見込)証明書・成績証明書

ア　**すべての出身大学・大学院の「卒業(見込)・修了(見込)証明書」・「成績証明書」の原本を提出してください。(注1)**

イ　氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須となります。

ウ　**外国の大学・大学院を卒業（修了）した者は、成績証明書及び「⑧学位取得証明書」を提出してください。**
(卒業・修了証明書は不要です。)

エ　外国の大学･大学院出身者は、出身大学が発行する**英語又は日本語による証明書の原本**を提出してください。やむを得ず、それ以外の言語で作成されたものしか提出できない場合は、原本が正しく翻訳されたものであることを大使館、公証処等の公的機関が証明した、日本語の訳文の原本を、証明書原本もしくはCertified true copy に添付してください。詳細は、28 ページ「参考　外国の教育機関を卒業(見込)・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込)・修了（見込）証明書について」を参照してください。

オ　編入学を経て卒業した者は、卒業時と編入学前の両方の成績証明書を提出してください。

カ　ダブルディグリー制度により２つの大学から学位を取得している者（見込みを含む）は、原則として**双方の大学の証明書**を提出してください。

キ　科目等履修生・研究生・聴講生等も「在学証明書」と「成績証明書」の原本を提出してください。

ク　博士後期課程志願者のうち、明治大学大学院博士前期課程・修士課程修了者、修了見込者（専門職大学院修了・修了見込者を除く）は学部の卒業・成績証明書は必要ありません。明治大学大学院博士前期課程・修士課程の修了（見込）証明書及び成績証明書のみ提出してください。

ケ　退学、除籍者は、それがわかる証明書を提出してください。

コ　婚姻等の事由により戸籍と証明書の氏名が異なる場合、戸籍抄本を添付してください。

(注1) **中国国内の教育機関卒業（見込)・修了(見込)者は、28 ページ「参考　外国の教育機関を卒業（見込)・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得（見込）証明書及び卒業（見込)・修了（見込）証明書について」を参照してください。**

⑧　学位取得（見込）証明書［外国の大学・大学院の卒業・修了者（見込の者も含む）のみ］

ア　**氏名及び生年月日、入学年月、卒業（修了）年月の記載が必須です。**

イ　**外国の大学・大学院を卒業・修了した者（見込の者も含む）**は 28 ページ「参考　外国の教育機関を卒業(見込)・修了（見込）の場合の成績証明書、学位取得(見込)証明書及び卒業(見込)・修了(見込)証明書について」を参照の上、出身大学・大学院の発行する英語又は日本語の「学位取得証明書（原本)」を提出してください。**中国国内の教育機関の卒業者・修了者は、CHSI の発行する電子認証報告が必要です。**

ウ　出願時において、卒業見込・修了見込の者は、出身大学・大学院が発行する英語又は日本語の⑦「卒業見込・修了見込証明書（原本)」・「成績証明書（原本)」及び「学位取得見込証明書（原本)」を提出してください。(卒業・修了後は、速やかに既卒業者・修了者と同じ手続きをしてください。)

エ　学位を取得していない場合は、事前の出願資格審査が必要となる場合がありますので、大学院事務室（34 ページ「10.　問い合わせ先」を参照）へ早めに問い合わせてください。

提　出　書　類

⑨　経費支弁方法計画書[日本国籍以外の国籍を有する志願者(特別永住者を除く)のみ]

ア　課程・研究科・専攻・コース等を間違いなく記入してください。

イ　本学に留学する際に必要な学費・生活費の支弁方法について記載してください。合計額が１年間の学費・生活費を十分賄える額になるように、記入してください。経営学研究科では、１年間で 200 万円程度を目安としています。

ウ　１年間の学費については、36 ページ「14. 入学諸費用等について」を参照してください。

エ　本学進学のためにビザを取得又は更新する際に、出入国在留管理局に在留中の経費支弁を証明する書類の提出が必要になります。証明ができない場合、ビザが発給されない可能性もありますので、経費支弁について十分計画した上で、出願してください。

⑩　パスポートのコピー［日本国籍以外の国籍を有する志願者(特別永住者を除く)のみ]

「氏名・生年月日・パスポート番号・有効期限の記載・写真の貼ってあるページ」のコピーを提出してください。

⑪　在留カード（特定在留カード）の表面・裏面コピー［日本国籍以外の国籍を有する志願者(特別永住者を除く)のみ]

試験日までの在留を確認できる在留カード（特定在留カード）の表面と裏面両方のコピーを提出してください。

出願時点で、在留カード（特定在留カード）を更新中の方は、「出願チェックリスト」の備考欄に申請日を記入し、在留カード（特定在留カード）の更新が完了次第、更新後の在留カード（特定在留カード）の表面・裏面両方のコピーを再度、提出してください。

なお、特定在留カードのコピーを提出する際は、マイナンバー記載部分は必ず隠してからコピーしてください。

⑫　修士論文・要旨（博士後期課程志願者のみ）

博士後期課程志願者は以下に従い、「修士論文」(コピー)及び「要旨」を提出してください。必ず志望研究科・専攻と氏名を明記してください。なお、「修士論文」(コピー)及び「要旨」については、2027 年 1 月 8 日（金）【必着】まで提出を認めます。修了見込者については、合否判定前の修士論文・要旨の提出を認めます。

●修士論文（又はそれにかわるもの）・要旨の提出対象者・提出部数

ア　本学経営学研究科からの志願者
　　修士論文―不要、要旨―不要

イ　他大学大学院及び本学他研究科からの志願者
　　修士論文―3 部、要旨―3 部

※　修士論文を作成しないで課程を修了（見込みを含む）した者は、「修士論文相当」の論文（論文の分量は和文で４万字以上、英文で１万ワード以上であること)、作成年月を明記のうえ提出してください。論文を公表している場合は、公表場所も明記してください。

⑬　在職期間の証明書［社会人特別入試（一種・明治大学経営学部卒業生）］

ア　出願時に通算 3 年以上の在職期間を証明する書類（書式自由）

イ　提出が可能な者は「実務経験における成果」（書式自由）

ウ　全国社会保険労務士会連合会からの推薦入試で出願する場合は提出不要です。

⑭　専任教員の推薦書［社会人特別入試（明治大学経営学部卒業生）志願者のみ]

明治大学経営学部専任教員の推薦書（希望指導教員からの推薦でも構いません。）

⑮　日本留学試験「日本語」の『成績確認書』（博士前期課程外国人留学生入試Ａ区分志願者及び社会人特別入試一種志願者のうち日本の大学・大学院を卒業・修了せず、外国の大学・大学院のみを卒業・修了（見込みを含む）した者のみ）

ア　日本の大学・大学院を卒業・修了せずに外国の大学又は大学院のみを卒業・修了（見込みを含む）した者は、日本学生支援機構実施の「2025 年度日本留学試験」もしくは「2026 年度日本留学試験」の「日本語」の『成績確認書』を提出してください。

イ　詳しくは、9 ページ「3. 日本語能力について」及び 11 ページ「2. 日本語能力について」を参照してください。

提　出　書　類

⑯　英語能力試験のスコア関係書類

ア　博士前期課程の一般入試、外国人留学生入試及び博士後期課程志願者は全員、下記いずれかの英語能力試験のスコアを提出してください。スコアは筆記試験当日から過去2年以内に受験したものに限ります。

TOEIC（L&R）	次の①または②のいずれかの方法で TOEIC（L&R） Official Score Certificate を提出してください。 ①紙の公式認定証の原本及びコピーを郵送で提出する。 ②デジタル公式認定証の PDF 版を A4 サイズの紙に印刷したものを郵送で提出する。**【日本国内での受験者のみ／スコア確認用の QR コードが付されているものに限る】** ※ **上記以外の方法での提出は受け付けません。** ※ デジタル公式認定証は、日本国内で実施される 2023 年 4 月以降実施の試験で導入されています。詳細は、試験実施機関である（一財）国際ビジネスコミュニケーション協会の情報を確認してください。 ※ IP テストのスコアは対象外です。
TOEFL iBT	次の①と②の両方について手続してください。 ① TOEFL 受験申込時または申込後に ETS アカウントにログインをして、送りたいスコアを選び、「SEND SCORE TO INSTITUTIONS」をクリックし、該当する DI コード等を登録し、スコアレポートの送付手続を行ってください。 ② 送付手続日、受験日を出願書類チェックリストに記載してください。 **※ TOEFL ITP、Paper-delivered Test のスコアは対象外です。** **※ 経営学研究科では、Test Date スコアのみを出願スコアとして活用します。** **（My Best スコアは活用しません。）** **※ TOEFL iBT Home Edition、Paper Edition のスコアは、出願スコアとして使用できません。**
IELTS （Academic Module）	次の①と②の両方を提出してください。 ① Test Report Form(Academic Module)のコピー ② 郵送での直送依頼が完了したことが分かる画面を印刷したもの **※ ジェネラル・トレーニング・モジュールのスコアは認めません。** **※ IELTS Indicator、IELTS Online、One Skill Retake のスコアは、出願スコアとして使用できません。**

イ　顔写真のないスコアは無効です。

ウ　**スコアの氏名・生年月日等は、パスポートの記載と同じものを提出してください。**異なる場合は、試験実施団体に連絡し、訂正してください。

エ　スコアシートの提出期限は次のとおりです。提出期限以降に届いたスコアは一切認めません。

Ⅰ期入学試験：2026 年 8 月 28 日（金）【必着】

Ⅱ期入学試験：2027 年 1 月 20 日（水）【必着】

オ　「TOEFL®」は、志願者本人が、スコアレポートの**送付手続を出願期間内に必ず完了させてください。**

スコアレポートの送付手続きについて

申請に必要なコード番号

明治大学大学院の Institution Code：　**５１３２**

経営学研究科の Department Code：　**８２**

注）スコア請求方法については ETS Japan 又は ETS のホームページを参照してください。

カ　「IELTS」は、試験実施団体にスコアの**郵送**による直送依頼を行ってください。直送依頼は、出願締切日から遡って 3 週間以上前を目安に、早めに手配してください。直送先は以下の通り指定してください。

(1)　**送付方法：郵送／By post**

(2)　**学校・機関名：明治大学／Meiji University**

(3)　**提出先：大学院事務室／Graduate School Office**

(4)　**送付先住所：〒101-8301　東京都千代田区神田駿河台 1-1／1-1 Kanda-surugadai, Chiyoda-ku, Tokyo, 101-8301, JAPAN**

キ　母国語が英語である者及び英語圏の高等教育機関（大学以上）において学位を取得した者（見込含む）も提出してください。

ク　複数の成績を有している場合は、自身に最も有利になると思われる成績を提出してください。

ケ　TOEIC の紙の公式認定証の原本は試験日当日までに返却します。

⑰　出願書類チェックリスト

提出した書類はすべて提出欄にチェックして提出してください。

A票の記入方法

<table>
<tr><td>課　程</td><td>博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>研究科、 専攻、
コース</td><td>「経営学研究科」、「経営学専攻」を記入のうえ、コースを間違えのないように記入してください。</td></tr>
<tr><td>研究科コード</td><td>該当する４桁を次から選び、記入してください。
<table><tr><th>研究科</th><th>専攻</th><th>博士前期課程</th><th>博士後期課程</th></tr><tr><td>経営学</td><td>経営学</td><td>4711</td><td>5711</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>氏　名</td><td>戸籍、住民票に記載の氏名を楷書で記入してください。
外国人留学生の方は、住民票又はパスポートと同一の綴りのアルファベット（大文字）氏名［姓（Family Name）名（First Name）（Middle Name）の順に］を記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。</td></tr>
<tr><td>生年月日</td><td>西暦で記入し、 月日が１桁の場合は、 十の位に０をつけて記入してください。</td></tr>
<tr><td>性　別</td><td>男「M」、 女「F」のいずれかを〇で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>住　所
（受験票送付先）</td><td>日本国内の住所を記入してください。本人が日本国内にいない場合は、 代理人や代理機関の住所・名前を記入してください。（受験票・入学手続書類の送付先です。）また、 出願書類の不明な点を確認する場合にも使用するので、迅速かつ確実に連絡がとれる宛先を記入し、誤記や不備のないよう十分注意してください。
＊「丁目」「番地」「号」などはハイフン「－」でつないで記入してください。
＊電話番号は左づめにし、 局番の区切りはハイフン「－」を記入してください。（携帯電話番号可）</td></tr>
<tr><td>カラー写真貼付欄</td><td>剥がれないようにしっかり貼付してください。</td></tr>
<tr><td>最終出身大学
最終出身大学院</td><td>最終出身校を記入してください。
博士後期課程志願者は、大学・大学院ともに記入してください。</td></tr>
<tr><td>卒業年月
修了年月</td><td>西暦で記入し、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table><tr><td>１　卒業見込、修了見込</td><td>２　卒業、修了</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>本学・他大学</td><td>出身大学（大学院）について、次のいずれかの数字を〇で囲んでください。
<table><tr><td>１　明治大学</td><td>０　他大学</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>大学種類</td><td>大学種類について次の番号から選び、 記入してください。
<table><tr><td>１ 国立（日本）</td><td>２ 公立（日本）</td><td>３ 私立（日本）</td><td>４ 外国</td><td>５ その他</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>現　職</td><td>現在の職業について、会社名及び就業年月を記入してください。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>職　種</td><td>現在の職業について、職種を次から選び、その２桁の数字を記入してください。
<table><tr><td>01 営業
02 経理
03 調査企画
04 人事労務
05 研究開発</td><td>06 設計
07 生産技術
08 生産管理
09 施工
10 商品企画</td><td>11 一般事務
12 システムエンジニア
13 教員
20 その他</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>業　種</td><td>現在の職業について、業種を次から選び、その２桁の数字を記入してください。
01　製造業 （食料品、 衣服、 木製品、 化学工業製品、 ガラス製品、 金属製品、 機械器具製品等）
02　出版・印刷・放送・広告 （新聞業、 出版業、 印刷業、 広告代理店、 テレビ局）
03　電気・ガス・熱供給・水道業 （電気、 ガス、 熱を媒体とするエネルギー、 水道）
04　運輸・通信業 （鉄道業、 道路旅客運送業、 旅行業、 通信業）
05　卸売業 （総合商社、 一般商社）
06　小売業 （百貨店、 スーパー、 飲食店、 自動車、 家電製品、 医薬品等）
07　金融業 （銀行、 信用金庫、 証券業、 生命保険、 損害保険）
08　教育 （小・中・高等学校、 大学、 教育機関、 予備校）
09　サービス業 （ニュース供給業、 法律・公認会計士・税理士事務所、経営コンサルタント、ホテル、娯楽施設）
10　医療・保健業 （病院、 保健衛生、 廃棄物処理業）
11　非営利団体 （社会保険、 学術研究機関、 政治・経済団体）
12　公務 （国家公務、 地方公務）
20　その他</td></tr>
<tr><td>指導教員名</td><td>「研究指導担当教員一覧表」を参照の上、第１希望欄に希望する教員名を正確に記入してください。
第２希望欄には斜線を引いてください。なお、希望指導教員は出願後変更できません。</td></tr>
<tr><td>筆記試験受験科目</td><td>筆記試験受験科目を記入してください。面接試問は記入しないでください。
<u>専門科目は、選択する受験科目を明記してください。出願時に届け出た科目は変更できません。</u>
（記入例）　１時限　経済学
※　２時限の欄には斜線を引いてください。
※　免除希望者で、その根拠となる書類を同封できる場合に限り、該当の時限に「英語免除」と記入してください。
※　社会人特別入試一種試験で、推薦により小論文免除となる場合は、該当の時限に「小論文免除」と記入してください。</td></tr>
<tr><td>最終学生番号</td><td>明治大学出身者のみ 10 桁の学生番号を記入してください。</td></tr>
<tr><td>入学形態１</td><td>次の記号から選び記入してください。
<table><tr><td>F　一般入試
G　外国人留学生入試</td><td>H　社会人特別入試
X　明治大学経営学部卒業生入試</td><td>K　再入学入試</td></tr></table></td></tr>
<tr><td>入学形態２</td><td>外国籍の受験者で在留資格の種類が「留学」の場合、１「私費」、２「国費」のどちらかを○で囲んでください。</td></tr>
<tr><td>入学形態３</td><td>入学形態１で「H 社会人特別入試（一種）」または「X 社会人特別入試（明治大学経営学部卒業生）」の場合、次の番号から選び記入してください。
<table><tr><td>１　派遣</td><td>２　休職</td><td>３　無職</td><td>４　その他</td></tr></table></td></tr>
</table>

区　分	区分を次の番号から選び記入してください。 1　卒業見込、修了見込 2　学部３年生から 3　社会人（入学のため休職予定） 4　社会人（企業派遣） 5　社会人（入学のため退職予定） 6　社会人（在職その他〈主婦・定年退職者も含む〉） 7　その他（大学以外の教育機関・無職・浪人も含む）
学　費	該当のコードを次から選び、その２桁を記入してください。 （博士前期課程）　01　他大学卒業者　71　明治大学卒業者 （博士後期課程）　01　他大学卒業→他大学院修了者 71　明治大学大学院修了者 72　明治大学卒業→他大学院修了者 -以下の場合は入学金が半額となります。 ・本学学部卒業生及び本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程含む）修了者が他研究科の博士前期課程に入学する時 ・本学学部卒業生で他大学の大学院博士前期課程（修士課程）修了者が博士後期課程に入学する時 詳細は36ページ「14. 入学諸費用等について」を参照してください。 -以下の場合は入学金が免除となります。 ・本学大学院博士前期課程（修士課程・専門職学位課程含む）修了者が博士後期課程に入学する時 -以下の場合は次の取扱いとなります。 ・退学後の再入学者の入学金は本学卒業者と同額 ・除籍後の再入学者の入学金は他大学卒業者と同額
実施期	次の番号から選び記入してください。 1　2026年12月以前の入学試験受験者 2　2027年１月以降の入学試験受験者
奨学金	記入不要
国・地域	外国籍の受験者は、次ページの表を参照し、国・地域とそのコードを記入してください。
入学希望学年	記入不要

受験票　＊点線は切り取らずに提出してください。	
課　程	博士前期・博士後期のいずれかを〇で囲んでください。
研究科、専攻、コース	「経営学研究科」、「経営学専攻」を記入のうえ、コースを間違えのないように記入してください。
受験科目	筆記試験受験科目を記入してください。面接試問は記入しないでください。 **専門科目は、選択する受験科目を明記してください。出願時に届け出た科目は変更できません。** （記入例）１時限　経済学 ※　２時限の欄には斜線を引いてください。 **※　免除希望者で、その根拠となる書類を同封できる場合に限り、該当の時限に「外国語免除」と記入してください。** **※　社会人特別入試一種試験で、推薦により小論文免除となる場合は、該当の時限に「小論文免除」と記入してください。**
氏　名	戸籍、住民票に記載の氏名を楷書で記入してください。 外国人留学生の方は、住民票又はパスポートと同一の綴りのアルファベット（大文字）氏名［姓（Family Name）名（First Name）（Middle Name）の順に］を記入してください。フリガナについては、通常使用する読みを記入してください。
受験番号	記入不要
大学取扱者印	記入不要

【 国・地域コード 】

国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード	国・地域	コード
韓国	201	スリランカ	216	ノルウェー	406	ブラジル	501	エジプト	801
朝鮮	202	モンゴル	217	スイス	407	チリ	502	モロッコ	802
中華人民共和国	203	ブータン	218	オーストリア	408	アルゼンチン	503	タンザニア	803
台湾	204	ミャンマー	219	オランダ	409	ペルー	504	エチオピア	804
マレーシア	205	シンガポール	220	ベルギー	410	ボリビア	505	スーダン	805
インドネシア	206	香港	221	スペイン	411	パラグアイ	506	リビア	806
タイ	207	マカオ	225	トルコ	412	ドミニカ	507	チャド	807
フィリピン	208	アメリカ合衆国	301	ロシア	413	ホンジュラス	508	ナイジェリア	808
ベトナム	209	カナダ	302	クロアチア	414	エルサルバドル	509	その他	999
カンボジア	210	メキシコ	303	エストニア	415	イラン	601		
ラオス	211	イギリス	401	キルギス	416	サウジアラビア	602		
インド	212	ドイツ	402	ウクライナ	417	アラブ首長国連邦	603		
パキスタン	213	フランス	403	ウズベキスタン	418	イスラエル	604		
ネパール	214	イタリア	404	ギリシャ	419	オーストラリア	701		
バングラデシュ	215	スウェーデン	405	ルーマニア	420	ニュージーランド	702		

参考 外国の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合の成績証明書、学位取得(見込)証明書及び卒業(見込)・修了(見込)証明書について

①　中国国内※の教育機関を卒業(見込)・修了(見込)の場合　※ 香港，台湾，マカオを除く。

中華人民共和国駐日本国大使館及び総領事館は、中国国内で発行された卒業証書及び成績表等の文書のコピーと原文一致、翻訳文と原文一致の公証を発行しません。中国国内で発行された各種証明書の公証・認証手続きは、中国国内の CHSI（中国高等教育学生信息網）（北京市）もしくは、CHSI の日本代理機構、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）において行われます。

Ⅰ　出願時において、卒業見込・修了見込の方

■ 在籍大学・大学院が発行する以下①～③すべての証明書原本（英語又は日本語）を提出してください。

①「学位取得見込証明書」
②「卒業（修了）見込証明書」
③「成績証明書」（出願締切日から３か月以内のもの）

★　出願後に卒業・修了した方は、速やかに「Ⅱ　卒業者・修了者」に記載のものを提出してください。

Ⅱ　卒業者・修了者

■「学位取得証明書」として、『中国高等教育学生信息網（CHSI）』の発行する

以下①・②のいずれかの電子認証報告を CHSI からの直送メールにより提出してください。

①「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」（英文）
②「中国高等教育学位在线验证报告」（中文）

CHSI へ学位取得証明書を申請する際の注意事項

1. 志願者自身がオンライン申請を行い、英文又は中文で学位の認証を受けてください。
2. 電子認証報告メールを CHSI（CSSD）から、明治大学大学院へ直送する手続きをとってください。**直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した証明書は無効とします。**　電子認証報告メール送信先： in_ninsyo@meiji.ac.jp
3. 申請が完了したら、出願書類チェックリストの CHSI 利用欄にチェックを入れ、証明書を発行した大学・大学院名、申請日（=申請完了日）を記入してください。
4. 申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、Ⅰ期入試は６月中、Ⅱ期入試は１１月中に手続きを開始するようにしてください。

■「成績証明書」は、以下①・②のいずれかの証明書を提出してください。

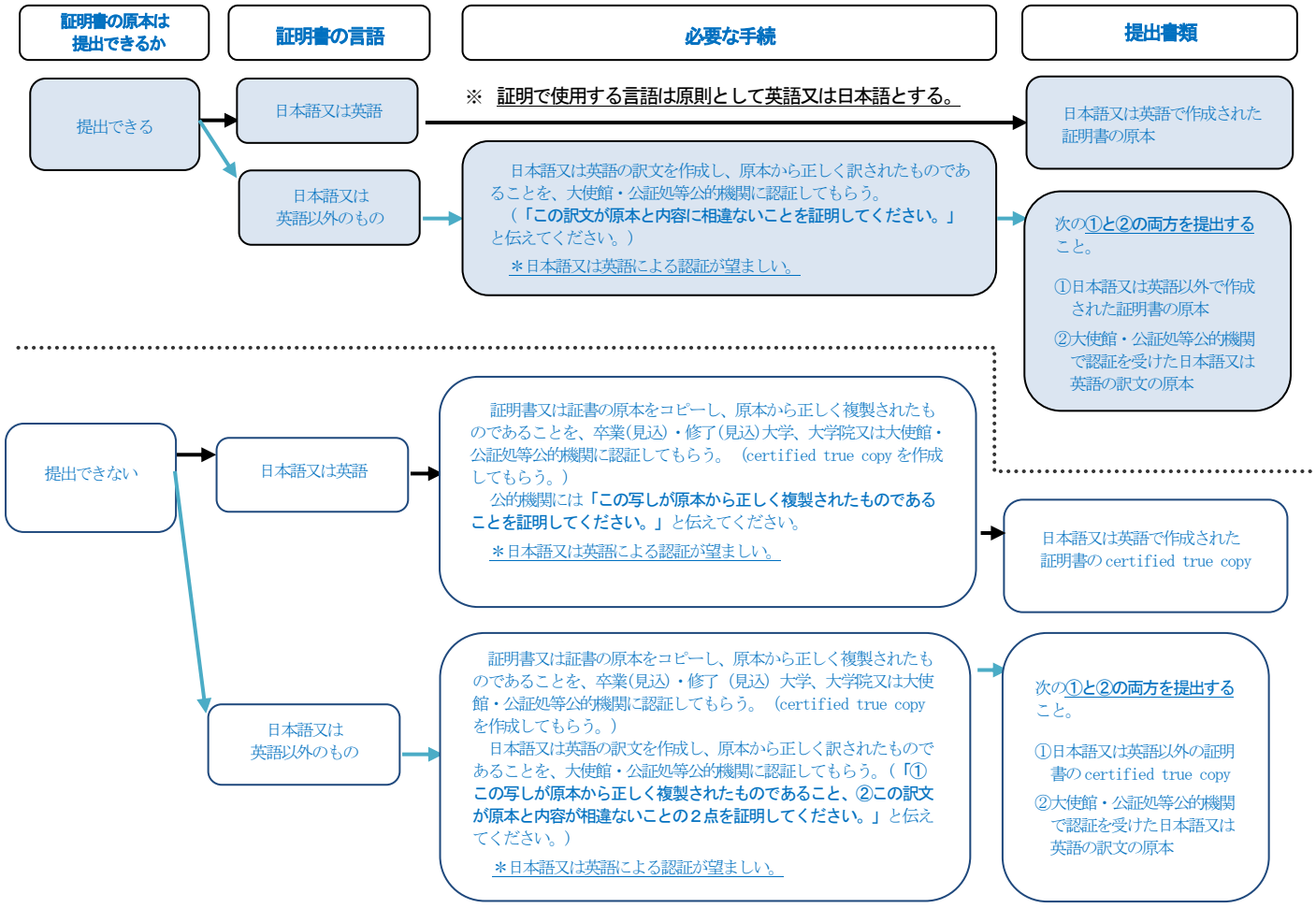
①　『中国高等教育学生信息網（CHSI）』からメールで明治大学大学院に直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」
※Online Verification Report ではありません。

②　『CHSI 中国学歴・学籍認証センター 日本代理機構』から明治大学大学院に直送される英文証明書又はメールで直送される英文の「Verification Report of China Higher Education Student’s Academic Transcript」

成績証明書を申請する際の注意事項

1. 中国の CHSI 又は CHSI 日本代理機構への申請の際は、英文による証明を請求してください。（英文以外の認証書は受理しません。）
（中国の CHSI）⇒ https://www.chsi.com.cn/en/pvr/　（CHSI 日本代理機構）⇒ http://www.chsi.jp/
2. 証明書は、発行元から明治大学大学院に直送する手続きを取ってください。**直送されたもののみを有効とします。志願者本人が受領し、本学へ転送した認証書は無効とします。**　電子認証報告メール送信先： in_ninsyo@meiji.ac.jp
3. 申請には、所定の手数料が必要です。（詳細については、それぞれのホームページで確認してください。）
4. 申請から発行までには時間がかかります。出願期間に間に合うよう、Ⅰ期入試は６月中、Ⅱ期入試は１１月中に手続きを開始するようにしてください。

② ①以外の教育機関を卒業（見込）・修了（見込）の場合



（３）入学検定料の納入

入学検定料は 35,000 円です。（消費税は課税されません）

金融機関窓口（ゆうちょ銀行は除く）あるいは指定のコンビニエンスストアで納入するか、又はクレジットカードで支払いを行ってください。

納入期間・期限については、4 ページの入学試験日程一覧を参照してください。入学検定料は出願期間前にも振り込むことができます。

出願締切日を過ぎた振り込みは無効となりますので、注意してください。

いったん納入した入学検定料は返還しません。

１　金融機関から納入する場合　※ゆうちょ銀行は取扱いできません。

① 検定料振込用紙（Ｂ票～Ｄ票）に必要事項を記入後、金融機関の窓口から「電信扱」で振り込んでください。（振り込みは現金に限ります。小切手等の有価証券は不可。またＡＴＭ等は使用しないでください。）振り込みの際、手数料が必要となりますが、検定料振込依頼書（Ｄ票）に記載されている銀行の本支店から振り込む場合は無料です。

なお、Ｄ票の研究科コードにつきましては、24 ページを参照してください。

② 金融機関の窓口から入学検定料を納入後、Ｂ・Ｃ票を受け取り、Ｂ・Ｃ票の２ヶ所に金融機関の収納印が押されていることを、必ず確認してください。収納印がない場合は、入学検定料を納入したことにはなりませんので、十分注意してください。

③ 取扱金融機関の収納印をもって、本学の領収とします。領収書はあらためて発行しませんので大切に保管してください。Ｃ票は、切り離して本人が保管してください。

２　コンビニエンスストアを利用する場合

①「ローソン」「セブンーイレブン」「ファミリーマート」「ミニストップ」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。

なお、コンビニエンスストアでの納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。

また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② コンビニエンスストアでの納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。

③ 店頭で支払後に発行される「入学検定料・選考料 取扱明細書」の『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（Ｂ票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。

④ コンビニエンスストアが発行する「領収書」をもって本学の領収とします。
領収書はあらためて発行しませんので、**大切に保管**してください。

⑤ Ｃ票・Ｄ票は出願の際には不要です。

３ クレジットカード・中国決済を利用する場合

①「ＶＩＳＡ」「マスターカード」「ＪＣＢ」「アメリカンエキスプレス」「銀聯（ユニオンペイ）」で納入ができます。利用方法については、別添の「コンビニエンスストア・クレジットカード・中国決済での入学検定料支払方法」を参照してください。なお、クレジットカード・中国決済での納入の場合、別途手数料がかかります。詳しくは「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。また、入学検定料納入期間以外、利用できません。

② クレジットカード・中国決済での納入に関する問い合わせは、「E-支払いサービス」のホームページ（https://e-shiharai.net/）でご確認ください。

③ 支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して『収納証明書』を印刷してください。『収納証明書』を切り取り、振込連絡票（Ｂ票：大学送付用）の所定欄に貼付してください。

④ 「領収書」は発行されません。申込内容照会画面を印刷し、大切に保管してください。
なお、クレジットカードの中国決済の明細書には「E-支払事務局」と明記されます。

⑤ Ｃ票・Ｄ票は出願の際には不要です。

（４）事前相談について

経営学研究科では、一部の課程・入学試験において、事前相談を必須とします。対象となる入試は以下の通りです。

・博士前期課程：社会人特別入学試験（経営学部卒業生）
・博士後期課程：一般入学試験、外国人留学生入学試験

出願を希望し、事前相談を行う際は、Ⅰ期入試は６月 22 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 16 日（月）までに大学院事務室に申し出てください。

事前相談の結果、出願を行う際は、入学志願書の所定欄に指導希望教員から受験許可印を得てください。

なお、事前相談は指導希望教員との研究テーマの適合性を確認するために行うものであり、合格を約束するものではなく、また相談内容が出願後の合否に影響することはありません。

（５）受験及び修学における配慮について

明治大学では、「明治大学障がい学生支援基本方針」に基づき、合理的配慮を実施しています。

心身等に障がいがあり、受験上の配慮を希望する方は、Ⅰ期入試は６月 22 日（月）・Ⅱ期入試は 11 月 16 日（月）までに大学院事務室に申し出てください。

受験生からの申請に基づく審査の上、障がいや疾病等の程度に応じた措置を講じます。ただし、すべての希望に対応できるとは限りません。また、期限までに申し出を行っていない場合は、合理的配慮の性質上、試験当日の配慮が難しい場合があります。

なお、修学上の支援に関しては、入学後に「明治大学生のための障がい学生支援あんない（https://www.meiji.ac.jp/learn-s/sgg/6t5h7p000015yip4-att/20250401meiji_annnai.pdf）」に沿って申請することで実施されます。

５．受験票

(1) 受験票は入学試験の１週間前までに届くよう発送します。受験日の１週間前になっても受験票が届かない場合は、大学院事務室に連絡してください。
(2) 受験票を紛失した場合は、大学院事務室（駿河台キャンパス：グローバルフロント５階）で再発行します。発行手続の時間を考慮し、早めに来校してください。
・再発行には、本人確認のため、写真付身分証明書（マイナンバーカード・運転免許証・パスポート・在留カード（特定在留カード））の提示が必要となります。
・写真付身分証明書をお持ちでない場合は、健康保険資格確認書・年金手帳等を提示していただきます。

６．入学試験当日の注意

(1) 出願手続に不備のなかった者には、受験番号を付して受験票を送付します。試験当日は必ず受験票を持参してください。
(2) 筆記試験を始める前に写真照合を行いますので、研究科から指定された時刻までに所定の席に着席してください。
(3) 試験開始後、30 分を過ぎて入室した者の受験は認めません。
(4) 筆記試験場及び集合時刻は、受験票発送の際に通知します。
(5) 面接試問についての詳細は、筆記試験当日に発表します。
(6) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス等）などは、時計として使用することはできません。他の受験生の迷惑となるので、アラームを設定している人は解除したうえで、通信機能や撮影機能がある機器は全て電源を切ってカバンにしまってください。試験中にカバンの中で音が鳴った場合は、監督者が本人の了解を得ずにカバン等を試験場の外に持ち出します。
(7) 不正行為があるとみなされた場合は、それ以降の受験を認めません。

・試験当日、降雪や事故、台風等による交通機関の混乱が生じた場合、入学試験の実施に関する情報は明治大学の各研究科ホームページでお知らせします。志願した研究科のページで確認してください。
・自然災害や火災・停電・公共交通機関遅延等の不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、試験時間の繰り下げ、試験会場の変更及び日程の延期等の措置をとることがあります。なお、このことに伴う受験生の個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。
・自然災害や交通機関の事故・運休・遅延・ストライキ等の不測の事態が発生しても、試験時間繰り下げ等の措置を講ずることができない場合があります。遠距離移動がある場合や悪天候等が予想される場合には、あらかじめ試験場付近に宿泊場所を確保する等の対策を講じてください。なお、これらのことによって生じた受験生の負担費用、その他個人的不利益について、本学は一切その責任を負いません。

7．学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、受験をご遠慮願います。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調管理については十分に注意してください。

8．合 格 発 表

(1) 合格発表日時・場所は、4 ページ「1. 入学試験日程一覧」を参照してください。

(2) 合格発表は経営学研究科ホームページ上で行います。電話や掲示による発表は行っていません。詳細は筆記試験当日に発表します。

(3) 発表と同時に、Ⅰ期入試合格者には合格通知書、Ⅱ期入試合格者には合格証及び入学手続書類をＡ票（入学志願票）に記入されている住所宛に郵便で送付します。大学での直接交付は行いません。

（注 1） 電話等による合否についての問い合わせには一切応じません。
（注 2） Ⅱ期入試の入学手続書類は、合格発表後に発送しますので、地域によっては数日要する場合もあります。
（注 3） 合格したにもかかわらず、合格通知書、合格証・入学手続書類が手元に届かない場合は、必ず大学院事務室に連絡してください。
（注 4） **卒業又は修了見込みの者が卒業・修了できなかった場合、合格しても入学を認めません。**

９．入 学 手 続

※入学手続時には保証人に関する書類の提出が必要です。詳細は、「9 (3)保証人について」を参照してください。

（１）入学手続書類の送付及び入学手続期限について

入試種別	入学手続書類発送予定日	手続期限
Ⅰ期入試	２０２６年１１月中旬	２０２６年１１月２７日（金）
Ⅱ期入試	Ⅱ期入試合格発表日	２０２７年３月１０日（水）

（注 1） **Ａ票に記入されている本人住所へ郵送します**ので、発送予定時期までに住所等の変更があった場合は、大学院事務室に連絡してください。

（注 2） 上記の発送予定日を過ぎても、手続書類が届かない場合は、必ず大学院事務室まで連絡してください。

（注 3） **入学手続書類の不着及び遅配を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。**

（２）入学手続について

(1) 入学手続書類にて案内される「入学手続の手引」を参考に入学手続期間内に所定の手続きを行ってください。

(2) 入学手続には下記のものが必要となるので、あらかじめ用意しておいてください。

ア　入学諸費用（金額、納入方法については 36 ページ「14. 入学諸費用等について」を参照のこと）

イ(a) 日本の大学・大学院を卒業した者

卒業・修了証明書、　成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）

(b) 外国の大学・大学院を卒業した者

成績証明書（出願時に見込みの証明書を提出した者のみ）

学位取得証明書（出願時に未提出の者のみ）

ウ　住民票

エ　保証人の住民票（日本国以外の国籍を有する者）

（注 1）入学手続期限までに卒業（修了）証明書・成績証明書等を提出できない場合は、その旨を連絡することにより期限の延長を認めています。詳細は「入学手続の手引」を参照してください。

（注 2）その他本学指定様式の書類の提出が必要になります。

（注 3）住民票は、手続期限から３か月以内に発行されたものを提出してください。日本国以外の国籍を有する場合、住民票は在留資格、在留期限の記載を含むものを提出してください。

（３）保証人について

出願時には保証人は必要ありませんが、合格後、**入学手続の際には保証人が必要**です。

保証人は、以下の優先順位により届け出てください。

※在留資格が「留学」の方を保証人に選定することはできません。

① 日本に居住する父母のいずれか一名

② 父母以外の日本に居住し独立の生計を営む親族

③ 上記①②の要件に合った保証人が選定できない場合のみ、日本に居住し独立の生計を営む成年者で、学生の指導・支援を行うことのできる者

10. 問い合わせ先

問い合わせ内容	担当	電話番号	事務取扱時間
入学試験要項の公開・過去問題・出願・受験票・入学検定料返還に関すること	大学院事務室 経営学研究科	03-3296-4705 keiei_grad@mics.meiji.ac.jp	平日　9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日　9:00～12:00
奨学金に関すること	学生支援事務室奨学金係	03-3296-4208 scampus@mics.meiji.ac.jp	平日　9:30～16:30 土曜日　9:30～12:00
入学検定料・学費に関すること	財務課学費係	03-3296-4096	平日　9:00～17:00 土曜日　9:00～12:30
留学生の在留資格・奨学金に関すること	国際教育事務室	03-3296-4141	平日　9:00～11:30 12:30～17:00 土曜日　9:00～12:30

11. 授業時間帯について

【 リサーチコース 】

時　限	1時限		2時限		3時限		4時限		5時限		6時限	
時間帯	9：00～ 10：40		10：50～ 12：30		13：30～ 15：10		15：20～ 17：00		17：10～ 18：50		19：00～ 20：40	
モジュール※	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b	a	b

【 マネジメントコース 】

時　限	M1時限		M2時限	
時間帯	18：00～ 19：40		19：50～ 21：30	
モジュール※	b	a	b	a

注）土曜日はリサーチコースと同じ時間になります。

※1つの授業は100分で行いますが、a 、b の2つの「モジュール」という50分ごとの単位に区分けします。また、この他に、補助的な時間割として、モーニングモジュール（8:00～8:50）、ランチモジュール（12:35～13:25）、ナイトモジュール（20:50～21:40）があります。

12. 大学院奨学金制度について

◎給費奨学金

大学院研究奨励奨学金

明治大学大学院に優秀な成績で入学した者のうち、各研究科が独自に定めた選考基準により成績優秀者を選考し、標準修業年限内（博士前期・修士課程は２年間、後期課程は３年間）にわたり、授業料年額２分の１相当額を給付する奨学金制度です。選考は、研究科ごとに行うため、本人による出願制ではありません。奨学金の給付により、研究に専念する環境を整えることで、今後研究者としての道を目指す優秀な学生を育成することを目的としています。

当該制度には、博士後期課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ａ」と、博士前期・修士課程を対象とした「大学院研究奨励奨学金Ｂ」があり、継続して受給するためには、各年度において各研究科の定める継続条件を満たす必要があります。

ただし、明治大学私費外国人留学生奨学金（国際教育事務室所管）の採用者となった場合は、研究奨励奨学金の受給はできません。研究奨励奨学金の受給を希望する場合は、私費外国人留学生奨学金に応募しないでください。

また、大学院研究奨励奨学金採用者は、日本学生支援機構第一種奨学金及び第二種奨学金への出願も可能です。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（３月３１日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。また、助手に採用される等の一定の条件に合致した場合には、奨学金の給付は行いません。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

特定研究者育成奨学金

明治大学では、特定の研究課題に専念する機会を付与し、もって学術研究の発展に資する優れた研究者を育成することを目的として、学費年額相当額の奨学金を給付します。奨学金は、各年度において一定の条件を満たすことにより、標準修業年限を上限とし、継続して給付されます。

給付対象となるのは本学大学院に在学し、独立行政法人日本学術振興会特別研究員（特別研究員ＤＣ１及び特別研究員ＤＣ２に限る）に採用される者となります。

なお、当該奨学金を受給中に、休学、退学（３月３１日付退学を含む）、除籍となった場合、学校処分を受けた場合は、給付金を返還していただきます。

詳細は、大学院事務室にお問い合わせください。

13. ビザ（査証）について

（１）受験ビザ取得について

「受験許可証」の発行を希望する者は、「入学志願書（外国籍用）」の「受験許可証欄」の「要」に○印を付けて、以下の２点を出願書類と一緒に送付してください。

・「入学志願票Ａ票」、「入学志願書」に貼付したものと同一の写真（タテ４㎝×ヨコ３㎝）１枚
（写真裏面には、志望研究科名と氏名を記入してください。）

・英文表記による海外送付先住所を記したメモ（誤読等防止のためパソコン等で入力したもの。）

ただし、「出入国管理及び難民認定法」により、一般旅券所持者に対する相互査証免除国に制定されている等で、受験ビザの取得が不要な方に対しては、申し込みがあったとしても「受験許可証」の発行はいたしません。

【査証免除国（外務省 HP 参考）：https://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/visa/tanki/novisa.html】

※明治大学から交付された「受験許可証」により在外日本国公館（大使館・領事館）でビザ申請手続きを行った場合でも、必ず許可されるとは限りません。

※ビザの取得や入国に関する手続きは、受験生が個人の責任で行う必要があります。

（２）留学ビザ取得について

以下いずれの場合も、必要書類や手続きの詳細は、入学予定者に通知される国際教育事務室からの案内を確認してください。

① 日本における在留資格を有していない者（新規入国）

日本への入国には、「留学」ビザ（査証）が必要です。大学では、ビザ申請に必要な「在留資格認定証明書（COE）」の代理申請を行っています。必要書類等の詳細は、合格者へ案内します。

【ビザ取得までの流れ】

１．学生 ⇒ 大学：入学決定後、速やかに必要書類を提出してください。
２．大学 ⇒ 入管：東京出入国在留管理局へ COE を代理申請します。
３．入管 ⇒ 大学：審査後、COE が交付されます。
４．大学 ⇒ 学生：COE を送付します。受領後、学生本人が現地の日本大使館等へビザ申請を行ってください。

② 日本における在留資格を有している者

◆在留資格が「留学」の場合

在留期間満了日の 3 カ月前から、在留期間更新許可申請が可能です。

※所属機関（学校）が変わる場合は、変更後 14 日以内に出入国在留管理局へ「所属機関に関する届出」を提出する義務があります。

◆在留資格が「留学」以外の場合

「留学」への変更を希望する場合、入学手続完了後に研究科が発行する「入学許可書」を用いて在留資格変更許可申請を行ってください。

※「留学」以外の在留資格でも在籍は可能ですが、留学生対象の奨学金の多くは在留資格「留学」が条件となります。

※「短期滞在」から「留学」への変更は原則認められません。一度出国し、上記①の手順でビザを取得してください。

※ COE および在留資格の更新・変更の審査は出入国在留管理局が行います。審査の結果、不交付・不許可となった場合、本学は一切の責任を負いません。

14. 入学諸費用等について

入学諸費用及び入学後の学費等の詳細については、明治大学ホームページに掲載している 2027 年度入学者の学費等一覧をご参照ください。

https://www.meiji.ac.jp/suito/gakuhi.html